

# 11 肥効調節型肥料入り銘柄の活用

○速効性の化学肥料とイネの生育中期から後期に必要な窒素が溶け出す肥効調節型肥料を組み合わせ、夏の暑い時期の追肥作業を省ける銘柄です。

○基肥散布のみで窒素の肥効が持続します。

〔初期生育の確保(化成肥料)、生育中期～後期の生育確保(肥効調節型肥料)〕

○水稲用で普及が進んでおり、品種や直播など栽培様式により多様な銘柄を展開しています。

このような生産者にお奨め！

新配合肥料（一例）

【メリット】

1. 施肥作業が大幅に省力化される。
2. 肥効調節型肥料を利用すると、肥料の利用率が高まるので**減肥が可能**となる。
3. 生産の安定化が期待できる。



※速効性の化成肥料や肥効調節型肥料をブレンドして製造した肥料



※水稲栽培においては、肥料成分溶出後のプラスチック殻を河川等へ流出しないようご注意ください。

	規格	成分量 (%)			窒素成分量内容 (%)			
		窒素	リン酸	加里	速効性	被覆尿素	被覆尿素	被覆尿素
◎早生スーパー元肥 パワフル30	20kg	30	10	6	速効性	被覆尿素	被覆尿素	被覆尿素
					5.1	8.2	9.7	7.0
◎晩生用高窒素 一発元肥	20kg	30	10	6	速効性	被覆尿素	被覆尿素	被覆尿素
					5.0	12.0	5.0	8.0